

猿島中学校でクルマ教室



7月4日、猿島中学校2年生を対象に、茨城ワクトキクラブ（県内オールトヨタ）主催によるクルマ教室が行われました。体験授業では、モータースポーツや次世代自動車の車両見学のほか、e-Motorsports（イーモータースポーツ）や小型モビリティ（C+Walk）といっ

たトヨタの先進的な技術を学びました。

また、働く意義についての講話や販売店のスタッフによる経験談や社会人になって感じていることのお話があり、自動車業界で働く方々とおして、将来働くことについて考えるきっかけとなりました。



バイクで長年子どもたちの安全見守る



えんどう すすむ さん
遠藤 進 さん
(神田山新田)

遠藤さんは、約10年間、登下校をする子どもたちの見守り活動を行っています。主に交差点等の交通量の多い場所で、子どもたちが安全に通行できるように誘導しています。登校時は学校の門まで付き添い、下校時は、最後の子どもが家に帰るまで見届けるようにしているそうです。

また、通学路を巡回しながら危険箇所を把握し、市役所等へ報告することも重要な活動だといいます。実際に、変質者を通報したり、大きなハチの巣を発見したことがあったそうです。

遠藤さんは「今年94歳



ということもあり、体力的に大変な部分もあるが、この活動が犯罪や交通事故の抑止になっていると信じている。子どもたちからあいさつしてもらえらると、「元気をもらえる」と笑顔で話してくれました。長年、地域の子どもたちを見守ってくださり、ありがとうございます。

